

迫桜通信

夢はばたけ未来へ!

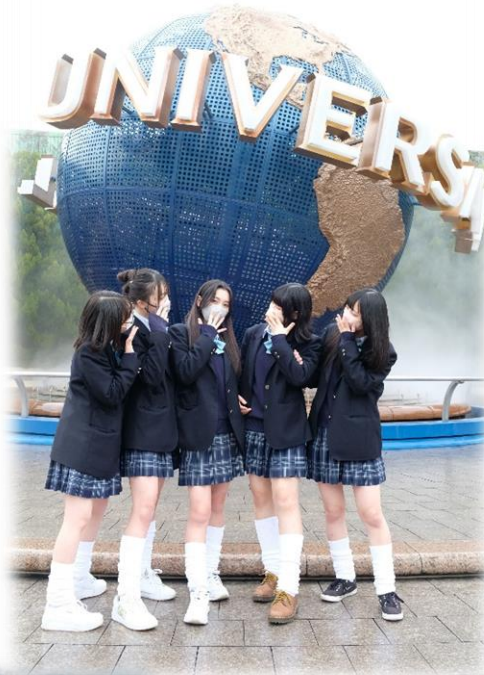


みやぎけんはくおうこうとうがっこう
宮城県迫桜高等学校

住所 〒989-5502
宮城県栗原市若柳
字川南戸ノ西184
電話 0228-35-1818
H P <https://hakuou.myswan.ed.jp/>
Email hakuou@od.myswan.ed.jp
担当 図書・情報管理部
迫桜通信編集係

修学旅行

十月十日(日)から十三日(水)にかけて、迫桜二年次生は関西方面へ修学旅行に行きました。一日目は全員で金閣寺と清水寺へ、二日目はコース別研修で京都・大阪、三日目は大阪城からUSJ、最終日は海遊館を見学して帰路に就きました。京都・大阪の文化に触れたこと、海遊館でたくさんのお魚を見て楽しんだこと、連日夜更かしした上におしゃべりすぎて先生に叱られたことなど、修学旅行で経験したことを生かして今後の学校生活を送りたいと思っています。
(修学旅行委員長 末永 真土 佐沼中出身)



「はくおうキッチン」開催
 (三年次福祉教養「生活と福祉」)

十二月七日(木)、福祉教養系列の三年次生が選択する「生活と福祉」の授業で、栗原市食生活改善推進員の方々のご協力をいただき、「はくおうキッチン」が行われました。

この授業では、地域の伝統的食文化の継承、食生活の改善と健康作り、食育を目的とする栗原市食生活改善推進員の方々と一緒に、三種類のおはぎと具だくさんのみそ汁を作りました。当日はインフルエンザの流行で生徒の欠席が多く人手が不足していたものの、手取り足取りのご指導をいただき無事、時間内に作りあげ、美味しくいただくことができました。この経験を今後の食生活に活かしていくてほしいと思います。

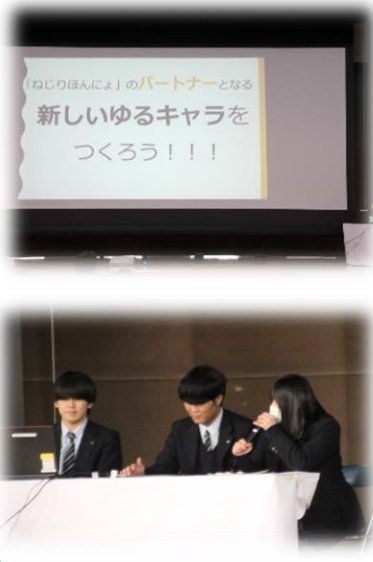


三年次 ドリカムⅢ 発表会

一月十九日(金)、三年次生によるドリカムⅢの発表会がアリーナで行われました。

三年次のドリカムⅢでは、グループでそれぞれ興味関心のあるテーマを設定し、そのテーマについて研究する課題解決型学習を行っています。今年度は、総合的な探究活動として、系列の特徴を生かし、とくに地域に密着したテーマで調査・研究を行いました。単なる調べ学習にとどまらず、問題点を考察してその解決策を全校生徒に発表しました。

研究テーマの幾つかを紹介します。
 「ストップ！フードロス！」(人文国際系列)
 「在宅医療について」(自然科学系列)
 「地域お助け隊を育てよう」(高齢者の知れざる姿)(福祉教養系列)
 「農業従事者の高齢化」(アグリビジネス系列)
 「原付バイクのレストア」(機械系列)
 「ハザードマップの作成」(土木系列)
 「栗原市の新しいゆるキャラを作ろう」(栗原市の食材で地産地消)(情報科学系列) など興味深く、実践してみたい提案が多くありました。



2月中旬～3月中旬の予定

- 2月21日(水) 1・2年次後期末考査 (~27日)
- 23日(金) 天皇誕生日
- 27日(火) 1・2年次後期末考査最終日
卒業式場準備・大掃除
- 28日(水) 成績処理日(生徒休業)
- 29日(木) 1・2年次考査返却日
卒業式予行・同窓会入会式
- 3月 1日(金) 卒業式
- 4日(月) 1・2年次考査返却日・入試準備
- 5日(火) 高校入試・生徒休業日(~14日)
- 11日(月) みやぎ鎮魂の日
- 14日(木) 高校入試合格発表
- 15日(金) 進路学習の日
- 19日(火) ドリカムゼミ合同発表会

栗原シニアフェア2024冬 開催

二月六日(火)みちのく伝創館で栗原シニアフェア2024冬が開催されました。本校からは一・二年次就職希望生徒約百十人が参加しました。

生徒たちは、参加した地元企業およそ三十社がそれぞれの事業について詳しく説明するのを熱心に聞きながら、来年度、再来年度の就職へ向けて意欲を高めているようでした。

